

近畿鴻峰会・会報委員会

発行責任者:宮崎健二(会報委員長)
事務局:大阪市中央区博労町3-3-7
ビル博文7F
大興商事株式会社気付「近畿鴻峰会」
TEL06-6245-0813 / FAX06-6245-0843

第65号

近畿鴻峰会会報

第69回近畿鴻峰会 総会・懇親会

制約のない開催、楽しい交流の場に 来年に向け女性や若手の参加を考える

近畿鴻峰会(松原武夫会長)は令和5(2023)年6月18日、ANAクラウンホテルで第69回総会・懇親会を開催した。令和2年、3年とコロナ影響により中止となり、昨年は感染対策を実施した上で規模を縮小した開催となり、実に4年ぶりの通常開催となった。

開催にあたり幹事会を中 實には、山口から杉山山口に半年前から準備を重ね、高校校長(山口高校88期)も例年規模で開催された期、二井同窓会会長(山口高校67期)を招き、関当日は、前日の早朝から、西山山口同郷会の神足会準備に取り掛かり、参加者 長、山口県大阪事務所の高も順次集合した。今年の来 林所長にも参加いただき



総勢67人で総会を開催した。つた。そして、昨年までは親会の開会にあたり、司 ながった福引き大会が今年開会宣言がされ、物故者に 参加者が持ち寄った特産品に対する黙祷から始まった。などが抽選で配布され多い総会では、来賓より祝辞を に盛り上がり、最後は恒例の「熱球」を参加者全員で いたした後、88期長田幹 事長より令和4年度会務報 告、収支決算報告および令 しみながら散会となった。 和5年度事業計画、収支計 画について説明があり、出 席者の満場一致で内容が承 認された。また、令和5年 度の役員についても承認さ れ令和5年度の近畿鴻峰会 がスタートした。

『令和5年度役員』
『任期』令和5年7月3日
『令和6年総会日』敬称略
『107期の佐原由紀子氏が 朝活と音楽で広がるポジティブな時間』心やすらぐクラリネット&篠笛の響きと題した講演(内容後掲)をした。西宮を拠点に大変アグレッシブに活躍している佐原氏の活動内容に、参加者は大変元気をもらった。続いて、クラリネットとピアノが演奏され、会場は大変盛り上がった。
その後懇親会へと移り、神足会長による乾杯で懇親会がスタートした。会場内では久しぶりに顔を合わせる人も多数で、懐かしい話に盛り上がり楽しいひと時を過ごした。宴中には、山口高校同窓会準備委員会から97期の横岡委員長、多田副委員長、吉村氏が本会に

大興グループは 時代のニーズに適応した事業で、地域社会と生活シーンに寄与します。
Enterprise, Banking, Educate, Amusement, Restaurant, Health, Information

近畿鴻峰会を元気にする方法は?
令和5年も後半となり、近畿鴻峰会では昨年同様今年も六月十八日に総会・懇親会をANAクラウンプラザホテル大阪で開催いたしました。今年のイベントでは107期の佐原さんの講演と演奏がありとても素晴らしい内容で圧倒されました。制約の無い開催となり楽しい交流の場となりましたが参加人数がコロナ前より減少している事は今後の課題です。
本年8月13日に山高校の同窓会総会が湯田のホテルニュータナカで開催され出席して参りました。昨年引き続き人数を200名に絞っての開催でしたが会場での飲食も今年は解禁と同期会が湯田温泉で開催さ

大興グループ 大興商事株式会社 代表取締役 三木健次郎 (67期)
〒541-0059 大阪市中央区博労町3-3-7ビル博文7F
TEL: 06-6245-0813

山高の伝統を受け継ぐ
山口高等学校校長 杉山昌史氏
学校の近況を報告する。
在校生は、全日制885人(男子53%/女子47%)、定時制10人、通信制696人、徳佐分校18人。昨年、定時制と通信制の募集停止となり、新入生を迎え入れていない。今年度は、徳佐分校も募集停止とし、新入制のみとなる。
進路状況は今年、11年ぶりに現役・浪人合わせて東京大学へ二桁(10人)が合格した。全体として、現・浪合わせて265人が国公立大学に合格するという近



杉山昌史氏

年はない好成绩を収めた。言うまでもなく県内トップ。本校では現状に甘んじず、高い志を抱いて同窓生の期待に応えたい。
部活動では体育・文化部ともに多くが全国大会・中国大会に出場し、日頃の練習成果を発揮している。まさに文武両道の気風と山高の伝統を受け継いでいる。
コロナが息つき、ようやく昨年度から学校行事を少しずつ復活させることができるようになった。山高総会は保護者の観覧を無制限とし、文化祭も一般公開に向けて準備を進めている。



◆好印象だった
◆意義深いプレゼンと演奏の広報が必要です など

◆若い人の話を聞いて良かった
◆若い人の登場を期待します。そのためにはネットです。

◆若い人を多く
◆初めて参加させていただきました。とても楽しかったです。次回も楽しみにしています。

◆若い人を多く
◆初めて参加させていただきました。とても楽しかったです。次回も楽しみにしています。

【総会・懇親会アンケート内容】
本総会・懇親会の内容に
◆イベントの新時代を感じ
ついで参加者からアンケート
た◆素朴で派手さがなかつ
トをとらせていただきました
たが、人柄ともに感動した
た。概ね内容については満
Q・その他ご意見や、改善
足いただいた結果となって
ご要望などご意見あればお
おりますが、今後の総会・
懇親会に向けて参考となる
◆とても楽しく過ごさせて
意見がございましたので紹
介させていただきます。司会の方
介させていたたくとも、
素晴らしかったです
◆今後の開会に向けて皆様の
◆女子を集めることが生き
参加しやすい企画とさせて
残りのヒントになるかもし
いたきたいと思えます。

◆若い人を多く
◆初めて参加させていただきました。とても楽しかったです。次回も楽しみにしています。

◆若い人を多く
◆初めて参加させていただきました。とても楽しかったです。次回も楽しみにしています。

朝活と音楽で広がるポジティブな時間
心やすらぐクラリネット&篠笛の響き

佐原 由紀子 様

今年の総会での講演会は、指し、活動を続けている。107期の佐原由紀子様にも、クラリネットと篠笛をお願いいたしました。以て音楽のネットワークを大下にて佐原様の略歴を記載し、切に記されています。

《佐原由紀子氏の略歴》

山口高校卒業（107期） 45分間講演とご友人である高校在学中は管弦楽部に所属する福崎様とのピアノ・クラ属。担当楽器はクラリネットによる演奏をしてト。その後大学卒業後、神

戸市内の企業に勤務。結婚しては佐原様が兵庫西宮・出産を経て現在薬剤師とを拠点に、子育てをしながらして薬局に勤めながら、二

月の母として多忙な日々をレッスンに活躍されている過ごしている。平成28年7

月「働くママの朝活会in西「思い立ったらやってみよう」の立ち上げをきっかけ

に平成30年9月には子育てり組まれている姿勢に元氣

をもらいました。少子高齢

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

を、令和3年2月には「P

TAアワード兵庫2021」

山高同窓会事務局

今、母校では

令和5年4月～9月

午後から、全校生徒が初めて一堂に会する対面式が実施され、その後、新入生歓迎行事が行われた。部活動紹介では、合唱部や管弦楽部による演奏や各々が制作した映像の放映等に、新入生は目を輝かせて見入っていた。



4月14日(金)

令和4年度末の人事異動により本校に別れを告げた教職員の離任式が、2・3年生のみの出席で行われた。離任者一人ひとりから、山高での思い出が語られ、山高生への熱いメッセージをいただいた。和やかな雰囲気では進行し、生徒たちはお世話になった先生方との別れを惜しんでいた。

4月

4月10日(月) 着任式や始業式、入学式が予定どおり行われた。着任式では平林徹副校長をはじめ多くの教職員を迎え、令和5年度のスタートを切った。午後からの入学式では、管弦楽部・合唱部の演奏で新入生を迎え、合唱部が校歌を披露し、式は厳粛な雰囲気の中で滞りなく行われた。式後に担任・副担任紹介等があり、ホームルームでは、今年も黒板アクトが新入生を迎えた。



4月11日(火)

においても、肯定的な感想をもった生徒が多く、山口高校理数科として良いスタートを切ることができた。



4月26日(水)

天候がやや心配されたが新体力テストが全校一斉に実施された。生徒たちは真剣に、また楽しそうに取り組んでいた。

5月

5月9日(火) 前期生徒会立候補者の立演説会と投票が行われた。会長及び副会長立候補者が山高への思いや各々の考えを熱く語った。信任投票の結果、会長1名と副会長2名が選出され、他の役員は後日、面接審査を経て決定された。



4月23日(日)～24日(月)

1年次理数科の最初の行事である「理数科新入生セミナー」が、例年どおり1泊2日の日程で、国立山口徳地青少年自然の家で行われ、TAP(徳地アドベンチャー教育プログラム)やグループでのさまざまなチャレンジプログラムで親睦を深めた。事後アンケート

第1回審査最終日の午後、PTA総会及び各クラス保護者会が開催された。多くの保護者の出席を得て、新PTA会長はじめ各役員が認証され、PTAについても生徒の活動を支える新体制がスタートした。その後のクラス懇談会では、どのクラスでも新任担任の説明に熱心に耳を傾ける保護者の姿が大変印象的であった。



6月

6月7日(水) 午後から進路講演会が行われた。河合塾西日本営業部長の毛利美佳先生がご自身の体験談を交えながら講話をしてくださり、生徒は熱心に耳を傾けていた。



6月20日(火)、22日(木) 山高総体が維新百年記念公園を会場に、2日間の日程で開催された。悪天候により一日順延となったが、晴天に恵まれ、クラス対抗で熱戦が繰り広げられた。今年は例年どおり球技(サッカー、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、テニス)とリレーが行われたほか、4年ぶりに観覧制限なしで実施され、百足競争が復活するなど、コロナ禍以前の形にほぼ戻った。また、閉会式では、応援歌「熱球」が教職員有志によって披露された。長きにわたるコロナ禍のため、皆で「熱球」を歌う機会がなかった今の山高生にとって、貴重な時間となった。

5月20日(土) 前期生徒会立候補者の立演説会と投票が行われた。会長及び副会長立候補者が山高への思いや各々の考えを熱く語った。信任投票の結果、会長1名と副会長2名が選出され、他の役員は後日、面接審査を経て決定された。

互いにより刺激となり、親睦を深めることができた。

3位のほか、昨年中止となったため実施できなかったGoogle Formを使った生徒の投票による「生徒賞」が実現し、表彰された。伝統を踏襲しつつ、新たな試みも行われた。素晴らしい合唱大会であった。



8月9日(水)、10日(木) 昨年同様1泊2日の日程で、東京大学見学ツアーを実施した。今年は2年生を中心に13名の生徒が参加し、初日は駒場キャンパスを、2日目は本郷キャンパスを見学した。本校卒業生を含む33名の現役東大生が受験生としての勉強方法や心構え、学部学科についての説明を丁寧に行い、山高生の疑問や悩みに対しても親身になって相談に乗ってくれた。東大生が決して「雲の上の存在」ではなく、努力する普通の高校生であったことが理解でき、それぞれの目標への思いを新たにすることができた。

8月21日(月)、22日(火) 理数科2年が参加する先端科学セミナーが例年どおり1泊2日の日程で行われた。1日目は宇部市の産業技術センターやUBE株式会社で研修を行った後、山口県セミナーパークに宿泊した。2日目は山陽小野田市立山口東京理科大学において講義を受けた。今後の進路決定のため、ものづくりにや研究の魅力を知る有意義な機会となった。



9月2日(土)、3日(日) 銀鐘祭が例年どおり、2日間の日程で開催された。今年は4年ぶりの一般公開を目指したが、地域の感染症の状況を踏まえて、2日目の保護者と家族限定での公開となった。山口高校の文化祭が「銀鐘祭」となっている今年で25年。これまでの伝統や枠にとらわれず、新しい銀鐘祭を創り上げたいという想いをこめ「Unti tied」というテーマが掲げられた。初日の体育館公演では、管弦楽部と合唱部による演奏など多くの文化祭が趣向を凝らしたステージを披露した。また、毎年恒例となったクラスCMでは多彩なクラスのカラーを楽しんだ。2日目は各クラスや部活動、PTAによる努力など惜しみなく話した。2年生を対象に、毎年恒例の大学研究が行われた。講師を務める卒業生が、高校時代の経験や充実した大学生活、志望校合格に向けた努力など惜しみなく話してくれた。毎年のことであるが、在校生にとって、年齢の近い先輩の生の言葉を聞くことのできる素晴らしい機会であり、よい発奮材料となった。

7月19日(水)、20日(木) 恒例の合唱大会が、自由曲のみとなったがコロナ禍以前のような、ほぼ完全な形で開催された。直前期に大雨による臨時休校があり、練習時間が非常に少ない状況であったが、すべてのクラスが当日までに個性あふれるハーモニーを作り上げていた。一日目に体育館で年次別に予選が行われ、金賞を得た各年次3クラスが二日目の山口市民会館での決勝に出場した。計9クラスが全校生徒の前で練習の成果を披露した結果、3年3組「朝霧」が優勝した。この2年間ははずれの行事でも校歌を歌う機会が無かったが、今年は、予選でも決勝でも、校歌と応援歌「熱球」を全員で歌う時間が設けられた。また決勝では1

8月3日(木) 中学3年生を対象に、理数科体験学習が行われ、本校理数科の1・2年生がアシスタントとしての役割を果たした。昨年を超える参加者数で、本校理数科への関心の高さがうかがえた。

8月25日(金) 夏季休業明け初日は全体集会や、夏季休業中に開かれたさまざまな大会やコンクールで活躍した部活動の表彰披露などが、昨年同様リモートで開かれた。課題審査も予定どおり行われた。来週からは銀鐘祭が再開するが、週末には銀鐘祭が控えており、久しぶりに全校生徒が入った校舎は活気に溢れていた。

8月28日(月) 中学3年生を対象とする山高見学会が例年どおり開催され、中学3年生とその保護者、教職員計600人以上が参加した。全体説明では生徒会執行部が、今年度はクイズ形式で楽しめる学校紹介を行った。その後、

9月15日(金) 2年生を対象に、毎年恒例の大学研究が行われた。講師を務める卒業生が、高校時代の経験や充実した大学生活、志望校合格に向けた努力など惜しみなく話してくれた。毎年のことであるが、在校生にとって、年齢の近い先輩の生の言葉を聞くことのできる素晴らしい機会であり、よい発奮材料となった。



各々が授業や放課後の部活動を見学する形式で行われた。

8月7日(月)、8日(火) 山口高校、徳山高校、岩国高校の理数科1年生が参加する理数科3校合同セミナーが、徳地青少年自然の家で開催された。1日目はデイベート大会や天体観測、2日目は科学の甲子園やスポーツ交流などが行われた。

8月21日(月)、22日(火) 理数科2年が参加する先端科学セミナーが例年どおり1泊2日の日程で行われた。1日目は宇部市の産業技術センターやUBE株式会社で研修を行った後、山口県セミナーパークに宿泊した。2日目は山陽小野田市立山口東京理科大学において講義を受けた。今後の進路決定のため、ものづくりにや研究の魅力を知る有意義な機会となった。

9月2日(土)、3日(日) 銀鐘祭が例年どおり、2日間の日程で開催された。今年は4年ぶりの一般公開を目指したが、地域の感染症の状況を踏まえて、2日目の保護者と家族限定での公開となった。山口高校の文化祭が「銀鐘祭」となっている今年で25年。これまでの伝統や枠にとらわれず、新しい銀鐘祭を創り上げたいという想いをこめ「Unti tied」というテーマが掲げられた。初日の体育館公演では、管弦楽部と合唱部による演奏など多くの文化祭が趣向を凝らしたステージを披露した。また、毎年恒例となったクラスCMでは多彩なクラスのカラーを楽しんだ。2日目は各クラスや部活動、PTAによる努力など惜しみなく話した。2年生を対象に、毎年恒例の大学研究が行われた。講師を務める卒業生が、高校時代の経験や充実した大学生活、志望校合格に向けた努力など惜しみなく話してくれた。毎年のことであるが、在校生にとって、年齢の近い先輩の生の言葉を聞くことのできる素晴らしい機会であり、よい発奮材料となった。

【山口高校HPアドレス】
https://www.yamaguchi-hs.n2.jp/ 管理は山口高校情報企画室。
【山高同窓会HPアドレス】
https://www.yamako.gr.jp/ 同窓会HPの問い合わせは、同窓会事務局へ。

同期通信

一木会 お話を終えて「裏話」

74期 原川 修一郎

「風の中のすばるのヒット曲と共にお届けしよ、砂の中の銀河」を参りました「私の社会人」な何処へ行ったか？と人生あれこれ！いかがで存じ中島みゆきさんの「地上の星」の壮大なスケールの広がりのあるメロディで。

この「地上の星」のメロディと共に私のナレーションがかぶる、懐かしい数々がヒット曲（それぞれの年

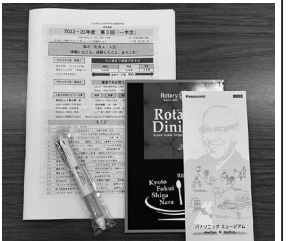
大阪・阪神間81期会を開催 数十年ぶりの再会も

81期 田原 幸夫

同期会は、理数科メンバーで今年の3月に初開催し、田中君（神戸・岡本の大学の教授、岡山市在住）、金尾君、田原（いずれも大阪市在住）の3人が神戸・岡本に集合しました。再会を約し、8月18日に岡本のインド料理店ナマステガネーシャダイニングに、今回は5人が集まり、卒業以来のメンバーも参加してくれました。参加者は、先の3人に加え、松原君（近畿鴻峰会会長）、光田君（いずれも西宮市在住）の男5人で、今回は、私が松原君を



同様に、私が松原君を代表する「日本レコード大賞」から選別）をお話の間に挟みこみ、音楽の上から皆様それぞれの時代を思い出して頂きたい。というものでした。たとえば、私は社会人人生の一步は松下電器でした。この挿入歌は「明るいナショナル」です。というように曲をストーリーと連動させて「編集」しました。再生する機械は「SONY製のウォークマン」とBOSE社製の「Bluetoothスピーカー」です。すぐに資料など持参した大きい紙袋に詰込み直し



資料



Bluetoothスピーカーシステム

いお部屋に移動させました。もうそこでは十分なチェックをする時間はなく「ぶっつけ本番」ということになりました。

「眺める」だけの存在でした。また、我々の年齢に付きもの健康づくりにも話が及び、体力・筋力の維持と社会活動への参加の重要性を改めて確認しました。会の最後に、記念写真を取り、ラインのアドレスを交換し合い、3時間近くに及んだ会は午後9時前に散会しました。次回を楽しみにしています。

4年ぶりの山口帰省

91期 宮崎 健二

今年の夏は実に4年ぶりに山口へ帰省しました。コナ影響が漸く落ちてきて着いて家族での帰省が久しぶりの山口県を満喫しました。帰省期間中は山口らしいところを改めて見てみたという子供たちのリクエストもあり、萩、そして秋吉台という我々からすると当たり前の山口スポットを訪れてみました。とは言っても考えてみれば私自身も10年以上、いえ、もっと行っていかなかったところであ



長州ファイブと私

輔（伊藤博文、野村弥吉）井上勝（伊藤博文、野村弥吉）に浴びてきています。その中、でも初代工部卿となる山尾庸三が強調されていたように感じ、なかなか良い趣向だと感じました。いつか大河ドラマで伊藤博文が主人

近畿鴻峰会親睦活動

一木会の報告 81期 松原 武夫

9月7日に一木会が大阪弁護士会館で開催され「ベトナムの魅力と人々の暮らし」というテーマでお話しさせて頂きました。

約8年生活したベトナムは私にとって第二の故郷です。実際に住んで感じた、北部と南部の違い、根付いているフランス文化のあれこれ、ベトナムならではの習慣や嗜好など、少しはご理解頂けたのでは無いかと思っております。

ベトナムは超大国ではありませんが人口は一億人に迫り、国土は日本より少し狭いものの平野部の面積は日本より広く農業大国でもあります。気候は温暖で勤勉な人材に恵まれている事もあり日本からの投資も順調に伸びています。またご承知の通り日本が受け入れている技能実習生の人数は近年ベトナムがトップです。日越の政府間関係も近年最も良い状態と言われています。



実際に生活してみると話の中では最近の山口県とベトナムの関わりについては触れられなかったが、近年山口県はベトナム南部のビンズン省と友好関係を構築しており、この九月に村岡知事他の皆様もビンズン省を訪問し、新たに介護分野での協力に関する覚書などを締結したとのニュースがありました。また、ベトナムを訪問されてない方、一度ふらつとベトナムを訪れてみませんか？



2023年6月総会

近畿鴻峰会の皆様

関西山口県同郷会は、134年を迎えた歴史ある会です。会員は400名ほどで、旅行やゴルフ、釣り、神社仏閣などのサークル活動や高校野球やラグビー、駅伝など故郷の選手の応援など楽しく活動しています。近畿鴻峰会の皆様も是非ご参加下さい。お待ちしております。

関西山口県同郷会 www.dokyokai.net

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-13 阪神桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内
TEL: 06 (6131) 7260 FAX: 06 (6341) 0769

編集後記

今年の夏は暑い日が続きました。気象庁の発表ではこれからは寒い冬、日本過去126年で最も暑い夏の四季を味わいながら元気があったこと。これに過ぎず。来年の総会だけ暑いと体調管理に苦労 懇親会でお会いしましょう。された方も多いかと思いま (91期宮崎健二)

安富國詞 67期

0798(52)5444

御手洗芳男 67期

072(799)3701

赤瀬公洋 73期

078(792)7705

原川修一郎 74期

075(983)5617

馬場久枝 74期

06(6312)2522

岡田満 76期

072(852)6838

松原武夫 81期

0798(53)4337